## 正 議員 すこやかな住みよい町への取り組みは

的な除雪等の実施を指導は、危険防止のため計画

等の適正管理に関する指

協働のまちづくりの理念を基本とする等

対し12月初めに「空き家には、所有者・管理者に緊急度の高い危険な18件

必要に応じ、助言・記空き家の実態調査を行

実施して

11月に実態調査を行い

導・勧告・命令・公表を

適正に管理されて

いない

## 佐藤成子

教育長

の採択

減少により 非いに向けた取り

常に

組

で展開

て

4

困み

子ども

部復活は

## てシステム」県、 国では平成25年に 「子ども・子育 国の動

することが求められてい子育て支援計画」を策定 平成25年度に子ども・子道府県並びに市町村では、 町村・都道府県子ども・ ズを踏まえた上で、 育て会議等で、 を設置し、基本指針や単「子ども・子育て会議」 などを検討して 今後の町の動向・ 各種事業の要綱 基本指針や基 住民二一 いる。 都

育成部会を「市町村子ど計画推進委員会・次世代 るものとし、 も・子育て会議」 真室川 各層の意見 町地域福祉 に準ず

ていきたい。 が示される中で順次進め 策の検討は国や県の計画 あるか。なかでも特に老<mark>議員</mark> 町内に橋は何ヵ所

2ヵ所目は町道八敷代

たんぽぽ子ども園お楽しみ会 4 号線が 3 号線 が 3 号線 り、矢の整備によ

110となっている 中ノ股線の小六郎沢橋。 在保有

っている。

具

梁数から を管理橋 この 2 か たため、 つ 2 つ 橋長2メ

た用水路

に架かる万代橋のコンク4ヵ所目は町道新及位 9れも改修工事を行ってリート舗装面である。 い るところである。

る。修繕で耐え得るものえ路線になりうる橋であ真室川鮭川線の一部代替線でもある。主要地方道 まれている橋であり、県**町長** 修繕計画に取り組 議員 田代橋について。 た取り組みを展開してい 交付金事業の採択に向け 架け替えを前提とした予かも精査し、来年度より 備調査を行 平成26年

川バレーボールスポーツ議員 今年の4月に真室

4ヵ所目は町道新及位地ノ沢4号橋。 カ所目は町道大池谷

わせて、17人と、増加し学校、あさひ小学校、の競技人口が、真室川小少年団が発足し、小学生 ーボール部を復活させるった真室川中学校のバレ ている状況にある。

平成22年度に廃止とな

教育長 平成10年改訂の 教育長 平成10年改訂の 必修廃止が施行された。 必修廃止が施行された。 現在の定義としては、 「部活動は教育活動ではなく、学校長が認めた課 なく、学校長が認めた課 外活動」である。生徒数 の減少は、教職員数の減少は、教職員数の減しい部の設置は、部活社のの安全確保等から非常に の安全確保等から非常に

## 準の維持 等をめざす の維持と公平性の確保 行政サー 校は、近隣旧平枝小学 の消防設備センター内 センター内の防雪管理 関係施設に 教育委員会 -ビス水

議員 空き家対策条例設

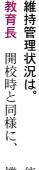
態調査を行い、

危険物件

については指導等を強化

定後の取り組みは。

町空き家等の適正管理 る条例」を制定し



議員 冬期間の廃校舎の

努力していく

化事業として、中心商

中心商店街活性

空き店舗

した。

は緊急時に施設点検を実策を講じ、定期的あるい雪囲い、水道の凍結防止 の除排雪についてしや雪庇処理等、 にも情報提供等の協力を施している。地域の方々 で る。 屋根の雪降 駐車場

して、商店街の活性化を円を補助する制度を実施

2分の1、上限150万利用事業者に改修費等の

図りたい。

強制的な行政執行は困難

人の資産、

空き家は個人、

管理下にあり、

討委員会の設置と閉校施

設から集会機 機能を併設 大機能を併設 大機能を併設 した複合施設

町の災害支援旧大滝小学校用を行う。

旧平枝小学校

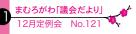
町長 安楽t と特別な課の設置に対す 議員 廃校利用の再検証 考えてい.

体制での取り組みが効果関係部署による相互検討處するなどを十分踏まえ、感するなどを十分踏まえ、 災害時の避難場所として たり基本的な考えとして、 的と考えるし、 閉校施設の ない 利活用にあ

保管機能を

ふるさと伝





橋の安全性